



むらまつ かずゆき
村松 和幸 議員



**ファシリティマネジメント
に対する取組**

問 管理施設が多い本市において、それらは適切に管理できているか。

答 「公共施設個別施設計画3Rプロジェクト」により、計画的な改修を進めている。また、インフラにおいても、個別計画を策定し修繕を進めている。

問 特殊詐欺・サイバー犯罪
— 犯罪対策の講習会を開催できないか。

答 袋井警察署と連携を図り、ホームページの内容を分かりやすく周知・啓発するとともに、講習会についても防犯対策連絡協議会の会員にも協力をいただき開催していきたい。



特殊詐欺啓発ポスター



たけの のぼる
竹野 昇 議員



**消防団員に
外国籍市民の入団も**

問 災害時の外国籍住民対応に、いろいろな言語が話せる消防団員がいれば、大きな力になり、行政や住民も助かる。今後積極的に外国籍市民に入団を呼びかけてはどうか。

答 全国的には外国籍の方が活動されている事例もある。地域の皆さんの協力をいただきながら、入団を呼びかけていきたい。

**個人情報
の提供**

問 個人情報提供を自衛隊に提供されては困ると保護者や当事者からその意志が市当局に伝えられている場合、提供しない措置をとってはどうか。

答 個人情報の目的外利用は、自衛隊からの情報提供依頼も他の業務同様に除外申請の受付を実施していない。



防災訓練中の高南小学校体育館内部

**まちづくりと
公共交通の重要性**

問 公共交通の整備は地域の持続可能な発展と住民生活の質の向上に不可欠である。今後の研究の予定はどうか。

答 市町村やNPO法人が運行主体となる、公共ライドシェアが全国的に注目されている。コスト面や利便性から今後の公共交通の有効な手段の一つと考え導入について研究していきたい。

問 公共交通は今後の都市形成には重要である、庁内各課の連携の状況はどうか。

答 公共交通は都市形成における重要な役割を担うことから、庁内関係各課との連携や情報共有を図りながら、各種施策を推進している。



き した ただし
木下 正 議員



担い手不足解消対策

問 外国人出店者を増加させれば多文化共生、担い手不足対策にもなると思うがどうか。

答 中心市街地等空き店舗対策事業補助金などを利用した外国籍の方はいない。今後、制度を紹介するチラシなどに「外国語」や「やさしい日本語」の表記も加え、外国人が集うイベントなどでPRの強化促進に努めていきたい。



「しずおか自動運転ShowCASEプロジェクト」実証実験